

会議要旨

【開催概要】

会 議 名 称	第4回第6次忠岡町総合計画審議会
開 催 日 時	令和8年3月11日（水）14：30～15：30
開 催 場 所	忠岡町シビックセンター南館2階 ふれあいホール
出 席 委 員 (名簿順表記)	大西委員、加藤委員、小滝委員、杉原委員、砂原委員、松阪委員、見阪委員、吉田委員、奥野委員、真嶋委員、今奈良委員、北村委員、二家本委員、森野委員 (計 14 名)
欠 席 委 員	浅見委員、花野委員
事 務 局	大塚教育長、立花町長公室長、新城産業住民部長、二重健康福祉部長、柏原教育部長、岸田消防長、南議会事務局長、石本教育部理事、中定町長公室次長、谷野産業住民部次長、小倉産業住民部次長、大谷健康福祉部次長、下川消防次長、岩佐経営戦略課長、仲岡経営戦略課主査、園部経営戦略課主査、(株)ぎょうせい藤田氏、齋藤氏
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 審議会の公開、非公開について 3. 議題 <ol style="list-style-type: none"> ①パブリックコメントの結果について ②第6次忠岡町総合計画基本計画改訂版について 4. その他 5. 会長挨拶 6. 町長挨拶 7. 閉 会
会 議 資 料	<ol style="list-style-type: none"> 1 会議次第 2 【資料1】第6次忠岡町総合計画基本計画改訂版（案）に関するパブリックコメントの結果について 3 【資料2】第6次忠岡町総合計画基本計画改訂版（最終） 4 【資料3】第3回審議会資料からの修正事項

【議事要旨】

	<p>1. 開会</p>
会長	<p>2. 審議会の公開、非公開について 忠岡町審議会等の会議の公開に関する指針に基づき、原則公開とする。異議はないか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
会長	<p>異議なしと認め、本会議は公開とする。</p>
	<p>3. 議題</p>
	<p>①パブリックコメントの結果について</p>
事務局	<p>●資料1を用いて説明。</p>
A委員	<p>提出意見が2名から11件というのは、案件としてこれぐらいの数が一般的なのか。</p>
事務局	<p>今回の意見数は、町の規模や計画の性質から見て適正であると考えている。他自治体の総合計画でも意見が0件の事例はあり、10件以上の意見をいただけたことは貴重である。 補足として、前期の第6次総合計画基本計画策定時のパブリックコメントは0件であった。</p>
B委員	<p>意見の数は、公表された資料がどれだけ町民の目に触れたかに依存すると考える。ホームページのアクセス数などにより、どれぐらいの町民が見ているかという点も併せて示したうえで議論すべきである。次回以降は、どの程度の町民に訴求し、そのうち何名から意見があったのかを明確にすべきである。</p>
事務局	<p>冊子は役場情報閲覧コーナー等の3箇所に設置し、ホームページにもデータを掲載した。現時点で正確なアクセス数は把握できていないが、閲覧状況の把握は重要であると認識している。</p>
会長	<p>パブリックコメントは相当の熱量が必要なアクションであり、今回の2名は貴重な意見である。今後の広報の在り方については、事務局において検討を継続されたい。</p>
	<p>②第6次忠岡町総合計画基本計画改訂版について</p>

事務局	●資料 2、3 を用いて説明。
C 委員	資料 3 の改定内容一覧において、数値の修正前と修正後のみが記載されている箇所があり、具体的にどの項目の数値が変わったのか把握するのに手間を要した。今後は修正箇所が特定できるよう項目名も併記すべきである。また、9 ページの人口動態について「近年は社会増に転じている」との記述があるが、直近の令和 6～7 年のデータでは社会減となっている。この表現は適正か。
事務局	データの年度を合わせるため、令和 5 年度までの数値を基に記述している。他項目との整合性を保つため、今回はこの期間の整理とした。補足として、記載内容は計画策定時の基礎資料に基づく事実であり、本計画の施策展開を検討するに当たって庁内で検討材料とした。社会増減の直近の動向については事務局も把握しており、今後の施策展開の中で注視していく。
C 委員	年度を揃える必要性は理解した。実際の動向は注視していく。また、19 ページの温室効果ガス排出量の単位が、事務事業編のみの「kg」から区域編を含む「t」に修正された点について、これは現時点での確定値として理解してよいか。
事務局	個別計画と同様の数値を総合計画に掲載させていただいている。
D 委員	町民一人一人が町の問題を自分事として考えられるよう、周知の方法を工夫し、問題提起を行っていく必要がある。
会長	個別の修正指示はないと理解した。最終的な文言の微調整については、会長と事務局に一任いただけるか。
委員	(異議なし)
事務局	4. その他 今後のスケジュールを説明する。3 月 23 日には議会全員協議会で報告、3 月 24 日には会長より答申をいただく予定である。並行して冊子及び概要版の作成を進め、完成次第、各委員に配布する
会長	5. 会長挨拶 本日をもって最終回となる。これまでの審議において、委員の皆様からはそれぞれの専門性や地域への思いに基づき、多角的な意見をいただいた。

町長	<p>計画は策定して終わりではなく、いかに住民に広め、成果につなげるかが重要である。参加いただいた委員方の尽力とともに事務局が真摯に作業を完遂したことに敬意を表す。引き続き、本町のまちづくりへの支援をお願いしたい。</p> <p>6. 町長挨拶</p> <p>タイトな日程の中で円滑な審議に協力いただいたことに感謝する。本計画は、子育て支援、防災、地域の賑わい等、今後のまちづくりの方向性を示す重要なものである。厳しい社会情勢や限られた財源の中ではあるが、計画の策定過程で審議会や住民の皆さまにいただいた意見を真摯に受け止め、安全・安心に暮らせるまちづくりに全力で取り組んでいく。</p> <p>7. 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
----	--